





# 祝第83回中央メーデー

「働くものの团结で生活と権利を守り、  
平和と民主主義、中立の日本をめざそう！」

2012.5.1

5月1日、消費税増税、TPP参加、税と社会保障の一体改革、子ども子育て新システムなど、弱いものいじめの政策ばかりが出されるなか、第83回メーデーが開催されました。参加者は全体で、2万1千人との主催者発表がありました。練馬春闘共闘からの参加者は、石原都政が都労働者・教員のメーデー参加職免をついに取り上げたこともあり、参加者の数は激減しました。私は今こそ、この厳しい現実をしつかりと受け止め、先輩達が、命をかけて勝ち取ってきた我々の権利を取り返すために、今一度原点に立ち返り、共に頑張って参りましょう。

5月1日、消費税増税、TPP参加、税と社会保障の一体改革、子ども子育て新システムなど、弱いものいじめの政策ばかりが出されるなか、第83回メーデーが開催されました。参加者は全体で、2万1千人との主催者発表がありました。練馬春闘共闘からの参加者は、石原都政が都労働者・教員のメーデー参加職免をついに取り上げたこともあり、参加者の数は激減しました。私は今こそ、この厳しい現実をしつかりと受け止め、先輩達が、命をかけて勝ち取ってきた我々の権利を取り返すために、今一度原点に立ち返り、共に頑張って参りましょう。

練馬からの参加者の皆さん笑顔全開でした

## 憲法ウィーク

「憲法と相容れない現実」こそ変革を！

4月28日	沖縄デー	1952年4月28日安保条約締結で沖縄が米軍統治下に。沖縄に基地負担を押しつける「安保条約」は憲法と相容れない！野田政権は、「日米共同声明」を沖縄の頭越しに締結。「動的防衛協力」に踏み出す危険な動きにストップを。
5月1日	メーデー	労働者の権利は守られているのか。都労連傘下の組合は、今年から「メーデー職免」が剥奪。そのため練馬隊列は、大きく減少。労働者の権利を尊重しない政治は、憲法と相容れない！それを押し返すためにも、練馬労連の大きな前進を！
5月3日	憲法記念日	練馬駅前での「リレートーク」そして日比谷公会堂での憲法集会。雨天にも関わらず、2600人の参加。「原発と憲法は両立しえない」ことが参加者の新たな認識になりました。憲法は政権への「命令書」。これを逆転させる改憲の動きに警戒、反対の取り組みを！
5月5日	子どもの日	この日は、歴史的な「子どもの日」となりました。北海道泊原発がトマリ、原発“稼働ゼロ”が実現！練馬駅前で「さよなら原発・キャンドルナイト」にのべ400人。「稼働ゼロ」から「原発ゼロ」へ新たなスタートの日となりました！

## 今こそ憲法の出番

憲法13条【個人の尊重・幸福追求権】

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福を有する。

憲法25条【生存権】

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

上記の見出しが憲法条文の紹介は、東京新聞5月3日号の一面です。「被災地 幸福追求・生存権どこへ」「原発は違憲」との見出しも躍っています。情勢は大きく前進しています。まさしく憲法の原点に戻つて、私たち労働者」「主権者」を尊重する政治を実現してこそまつとうな社会になるのだということです。頑張りましょう！！

